

『非侵襲的な肝臓の検査 “フィブロスキャン” 肝生検は不要!?!』

肝臓川柳 『肝生検 取らずに変わる フィブロスキャン』



フィブロスキャンは肝生検から取って変わる検査だが
細胞は取らずにわかるのです

.....ノノノノノ

福井県済生会病院は、今月“フィブロスキャン”を導入しました(肝生検をしなくても肝臓の硬さを測定できる検査機器)。福井では初、北陸では3番目です。

<<測定原理>>

“せん断波”を用いて肝臓の硬さを計測。“せん断波”は、肝臓が硬いと早く進み、柔らかいとゆっくり進むという特性があり、その特性を利用しています。

<<検査時間>>

約5~10分と短時間

<<非侵襲的>>

プローブを体に当てるだけであり痛みなどは全くありません。

<<保険適応>>

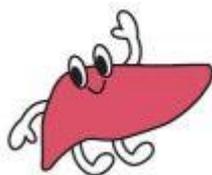
保険適応です。

<<脂肪量計測>>

同時に、“超音波信号”の脂肪組織内で減衰する特性を利用して、肝脂肪の量も計測できます(CAP)

<<定量性>>

肝硬度、肝脂肪量ともきわめて定量性に優れており、肝生検組織検査の結果と一致します。肝硬度、肝脂肪の検査としては、肝生検に替わり得ることが出来、全国(全世界)で広まっています。



これだけ覚えておけば損はない!

今 回 の ポ イ ン ト

肝臓の硬さを肝生検することなく測定できる機械がある
5~10分の短時間で痛みもなく、保険も適応になっている
肝硬度、肝脂肪の検査としては、全国・全世界で広がっています